

螢湖まつり

今年の開催は **10月26日(日)**

10:00~14:00

ステージスケジュール

- 10:30 幡多舞人・よさこい踊り
- 11:00 東中学校プラスバンド演奏
- 11:30 中村高校書道パフォーマンス
- 12:00 洗浄放水
- 12:10 式典・表彰式
- 12:30 ご当地アイドルSSD38ライブ
- 13:00 堀内佳ライブ
- 13:30 おもちゃ菓子投げ
- 13:40 洗浄放水

- ★うまいもの市！屋台も出るよ
- ★ドラ夢くんのふわふわドームも楽しんでね
(身長130センチまで)
- ★ゆるキャラがくるよ、やさしくもふもふしよう！
- ★ストライダーに乗れるよ！(2才~5才)
- ★アピアカートにも乗れるよ！免許がなくてもOK！

もりだくさんの内容を企画しています。書ききれないので詳細は螢湖まつりのチラシでどうぞ。

チラシはブログ<http://ameblo.jp/hotaruko-fes/>で公開中→→→&10月中旬に高知新聞に折り込みます。よろしくお願いします。



警察署、消防署、海上保安署、自衛隊、森林管理署、NTT西日本、四国電力、建設業協会、四万十川自然再生協議会がブース参加！防災のこと、環境のこと、いっぱい教えてもらえるよ。

スタンプラリーでプレゼントあり！
(先着100人小学生以下)



いつものダム見学とはちょっと違う！LEDイルミネーションで幻想的な空間を体験してください。

今年もやります！
イルミネーション☆



中筋川ダムのでっぴりのひとつはエレベーター塔、もうひとつは？水位計タワーといいます。いつもは立ち入りできないタワーですが、今回は一般開放します！中は螺旋階段があって、その先にはガラス張りの窓が！普段は見られないタワーからのダム湖の景色をお楽しみください。

洗浄放水が近くで見られるチャンス！ここの芝生はなかなか入れない場所！

ダムの模型作りに参加しませんか？

もっとダムに親しんでもらいたい！ダムの模型作成教室を実施します。人数限定なのでお早めどうぞ。中筋川ダムの模型を、コンクリートを使用して作ります。上手く固まるかな？ドキドキです。出来上がった時の感動はひとしお。職員がお手伝いしますので、小さなお子様でも大丈夫！

手のひらサイズのダムができます！

マイカーでお越しの方。ダムサイト公園の駐車場は、狭いお祭り会場まで階段と坂道があるのでちょっと不便。中村・宿毛方面から来る方は、工業団地の臨時駐車場に車を置いて、そこからシャトルバスで会場まで来るのがオススメです。三原村方面からは梅の木公園の駐車場が便利です。

バスやクルマでお越しの方は、平田駅からシャトルバスでお祭り会場までどうぞ。

無料シャトルバスをご利用ください！

場所：中筋川ダム 宿毛市平田町黒川 平田1Cから車で約10分、三原村へ向かう県道沿い
駐車場：工業団地臨時駐車場(タイム技研高知(株)駐車場)、梅の木公園、ダムサイト公園

編集後記

今年の夏の豪雨はすごかったですね。いざというときの備えがホントに大事なのだと思いました。防災は「忘災」、災害を忘れない心構えが大事だと思います。まず家族で話し合うところから始めてみようと思いました。さて次回は螢湖まつり特集です。どうか当日は晴れますように！

調査設計課

編集担当



総務課

管理課

工務課

調査設計課

用地課

「ほたるっ子」に関するご意見・お問い合わせ、横瀬川ダム工事見学をご希望の方はこちらまで

■中筋川総合開発工事事務所
高知県宿毛市平田町戸内1692-1
TEL: 0880-66-0142 FAX: 0880-66-1435
URL: <http://www.skr.mlit.go.jp/nakasuj/>
MAIL: nakasa60@skr.mlit.go.jp

中筋川ダム見学のお申し込みはこちらまで

■中筋川ダム管理庁舎
高知県宿毛市平田町黒川榑ヶ崎山5312-48
TEL: 0880-66-2501 FAX: 0880-66-2511
MAIL: nakasa52@skr.mlit.go.jp

vol.19 ほたるっ子

編集・発行
国土交通省四国地方整備局
中筋川総合開発工事事務所



TOPICS

*ダム探検と小鳥の巣箱作り教室を開催
*土のう作りとロープワーク体験レポート
*10/26(日) 螢湖まつり開催のご案内

今年の夏も
たくさんのお友だちが
中筋川ダムに
遊びに来てくれたよ！



夏はひんやり快適
冬は、実は？
答えは、実体験で！



8月13日 三原村子供会
ダム探検と小鳥の巣箱作り教室

ダム探検は子供たちにも大人たちにも大好評！毎月第4土曜日の「なかすじ川ダムの日」にもやっています。1名から無料で参加OK！※10、12月は見学会のみ中止です。10月は26日の螢湖まつりで短縮コースを自由見学できますよ。



軽快な音をひびかせ
ながら、何本も釘を
打っていきました

ネジきつがけの
コツがつかい
ました！

ヤマガラやシジュウカラなどの小鳥用の巣箱です。県内産間伐材を利用し、自然環境学習の一環で行っています。

三原まつりにも出張★巣箱作り教室



ポイントが
見えてく
るが、え
え

完成



みんな上手に
できました！

楽しみながら、ダムの役割や構造などを学ぶ3時間のダム教室。高知県に大きな被害をもたらした8月の台風11号が通過して3日後だったので、湖の水位がどこまで上がったのかをその痕跡から見る事ができ、ダムの働きを実感してもらうことができました。実はこの台風で管理開始以降の最高水位を記録しました。

災害に学び、

防災体験

をしました。

私たちの身の回りでは、「東日本大震災」や「台風」などたくさんの災害が起こります。私たちの身近でも「台風11・12号」が各地に大きな被害をもたらしました。そんな経験を受け、今回、私たちは、「土のう作り」と「ロープワーク」を勉強しました。その体験は、災害時以外でも、日頃から役立つ知識が盛りだくさんでとても勉強になりました。

「あのとき、やっておけば良かった・・・。」と後悔する前に、身を守るための「意識」と「知識」を備えておきましょう。あなたと周囲の大切な命を守るために・・・。



土のう作り

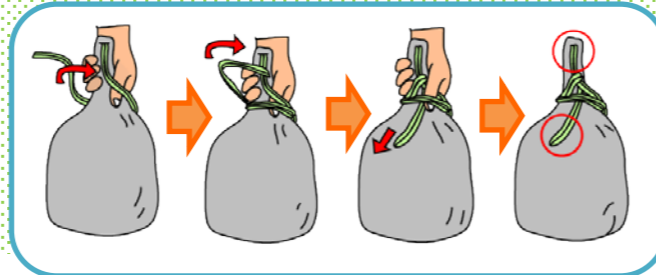
土のうとは、麻袋やポリエチレン製の袋に砂を詰めたものです。水害の際、土のうを積み上げ、建物や地下室への浸水防止、道路のあふれ水対策、また、水路誘導、各種防災対策などとして使用されます。



まず、土のう袋の6～7割(約20kg)を目安に自分が持ち運べる量の砂をいれていきます。次に土のう袋の口をひもで縛っていきます。

土のうの縛り方

1. 袋の端のひもを引き、袋の口を強く絞り片手でにぎる。
2. にぎった手の親指をのばし、その上を絞ったひもで2回まわす。
3. 親指を抜いたところへ、まわしたひもを上から下に通す。
4. ひもを下に引きながら締めて、最後は土のうの重さを利用して、上に引き上げると 確実に締まる。



ロープワーク

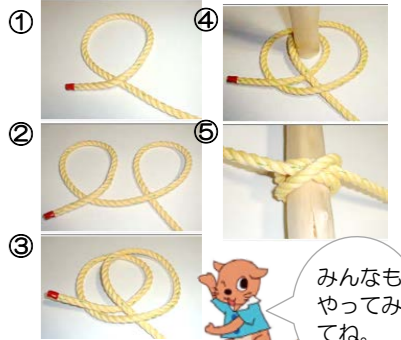
ロープワークとは、3原則(迅速、簡単、確実)をベースにしたロープ・ひもの結び方のことです。今回は、日常生活や災害時に活用できる結び方を勉強しました。



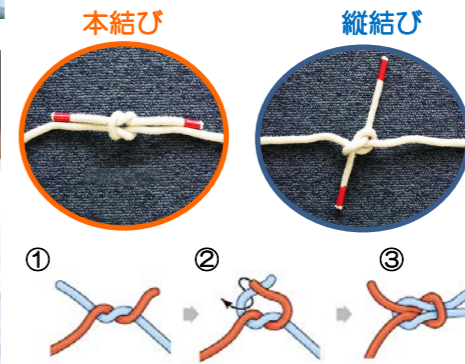
私たちはまず、「かみくし(巻き結び、とっくり結び)」と呼ばれる結び方をしました。

この結び方は新聞を縛るのや、物を束ねたり、杭等に結びつけるときに使われ、たくさんのごに使えるとても便利な結び方です。

右図で見ると簡単そうに見えましたが、実際やってみると、頭が混乱してわからなくなってしまいました。なので、身体で覚えなくてはいけないなあと思いました。



みんなもやってみてね。



次に教えてもらったのは、「本結び」です。日常よく使うこの結び方ですが、周囲からはチラホラ「あれ?縦になった!」と「縦結び」になってしまう人もいて、改めて考えさせられました。

みなさんも、靴紐が縦になったりしていませんか? 今度結ぶときに少し考えてみてください。

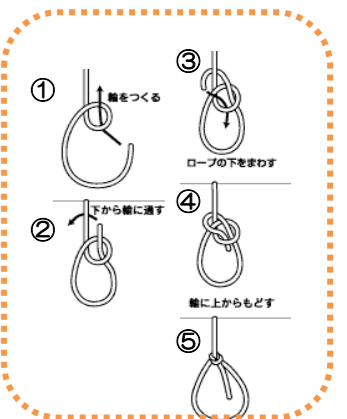


最後は、少し難しいですが、「もやい結び」という結び方をご紹介します。

この結び方は「結びの王様」とも言われ、命綱を筆頭に災害時など、幅広く使われます。

今回、教えて下さる方はサラッと結んでいましたが、私たちに겐なかなか難しく、これこそ身体で覚えなくてはならないなあと感じてしまいました。

紹介した他にもたくさんの結び方がありますが、どの結び方も、いざというときしっかり活用できるよう、身体でしっかり記憶しておくことが大事だと感じました。皆様も時間を作って、試してみてください。



土のうを積んでみよう!!

積むときのポイント

安定性と早く積むこと。原則、結び目はほどけないように、水の当たる面には向けないようにします。



ブルーシートを使うことでより効果的に!!

ブルーシートを広げその上の片側に土のうを平らになるように並べます。並べ終わったらブルーシートをおおいかぶせ左の写真のようにします。ブルーシートが飛ばないように上に土のうを必ず置くようにしてください。※このときブルーシートは道路側から建物側に包むこと。



へえ～、なるほど～! こうすると、水をしっかり防ぐことができるね!



土のうのおかげで、ボクの家も大丈夫!



水の流れ

何を持って行くのか、急に言われたらわからないな～? 準備しとかなきゃ!



避難時にすぐに取り出せる非常用持出品



みなさんは「ハザードマップ」を知っていますか?

ハザードマップとは、お住まいの地域の災害情報と、避難に関わる情報が記載されているもので、各市町村で作成しています。

市町村によって様々なハザードマップがありますが、宿毛市の津波ハザードマップでは津波到達時間・浸水予定区域と浸水深さ・津波避難場所・急傾斜地崩壊危険箇所・その他、さまざまな情報が載っています。皆様も自分の市町村で確認し、避難方法や避難経路、避難場所の確認してみてください。

ハザードマップは災害が起きてから見ても、間に合いません!

普段日にご家族で、一緒にハザードマップを見ながら避難場所まで歩いてみてはいかがでしょうか?

ドキッ!! ハザードマップって??

